



九ボ、八ボの鑄造が終了しました... 寫眞版は三時間で製調します... 切に御注意下さい... 平市仲町 (電話七二九番) 株式会社 大和田印刷所

豪雨は襲う

河川各氾らん被害甚大

昭和十六年平市を襲った大洪水に次ぐ大洪水で四日正午現在各地から入った被害状況だけでも、平市は道取入口の破壊により、平市内の南方部官廳住宅街と東部住宅街は既に浸しにさらされた。市内の九百戸の浸しに達し、電信電話の不通は出現の所懸念して、鉄道は運轉して刻々迫る。平市に相当莫大な被害が蒙らることを予想され、平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。河川事務所の非常態勢にある。

水道遂に破壊

五萬市民の用水を絶つ
好開川の平市より道取入口、一方關係者が現地に出たは四日午前九時刻々増す。動警戒にあらたつて来たが午の奔流に危がなげな後一時遂に取水口は破壊。市当局は早急に市民に用される市當局は應急手段の節やくの必要を通告して、浄水池現有の水量を以つて、四日正午現在まで四日正午現在まで市民に左のやうな給水時間を実施することになった。
午後五時—六時 午前十一時—十二時 午後五時—六時
午後五時—六時 午前十一時—十二時 午後五時—六時

石城郡内水害状況

地方事務所四日九時現在

<p>四日午前九時現在石城地方事務所管内水害状況</p> <p>橋梁流失 十四ヶ所 道路決壊 八十ヶ所 堤防決壊 九十ヶ所 床上浸水 三十三ヶ所 水田冠水 二百四十戸 水田流失 五十七ヶ所 供米冠水 (米) 三十七俵 同 (麥) 七俵 同 (粉) 九俵</p>	<p>金坂町下 二十戸 計床上浸水七十戸 同上 九十九ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十九ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所</p>	<p>金坂町下 二十戸 計床上浸水七十戸 同上 九十九ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所</p>	<p>金坂町下 二十戸 計床上浸水七十戸 同上 九十九ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所 同上 九十ヶ所</p>
--	--	---	---

好開川堤防

好開川大氾らん約九十メートル。中好開川古内内陸内約八十メートルがそれぞれ土、鍍田方面の家屋浸水。決壊したため好開川は上十戸床下四十五戸である。

白土堤防を突破

白土堤防を突破し、北白土消防団五十五名が出動警戒に當つて居る。北白土消防団五十五名が出動警戒に當つて居る。

平市水害状況 (正午現在)

床上浸水 九戸
水田冠水 三百十戸
水田流失 八十戸
道路流失 一ヶ所
橋梁流失 一ヶ所
平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。

交通杜絶

平市小名濱を通じる道路は居る、道路の浸水一米余に古川橋が橋梁スレスレに増達し交通の一切は杜絶した。水危険の状態にさらされて四日午前九時

通信網破壊

平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。通信網が大雨に依る混濁で、電話が通じない。

市内電話

市内電話は四日七時二十分、平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。

市外電話

市外電話は四日七時二十分、平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。

地下ケーブル

地下ケーブルは四日七時二十分、平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。

電柱障害

電柱障害は四日七時二十分、平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。

電線線

電線線は四日七時二十分、平市河川事務所に平市土木監督事務所平市事務所を始める。

川徳事業部
代表者 川和徳
平市鍛冶町三一
電話 九七〇番

丸市屋
平市四丁目
電話 二二三番

大衆食堂
さかえ
平市鍛冶町
電話 九七〇番

和醫院
呼吸器科
小兒科
電話 一一八七番

茶の山登園
見事なるお茶の贈物!!
電話 五三〇番

洋品盛高屋
洋品 盛高屋
電話 一〇九三番

阿部政右衛門
常磐炭礦福島販賣株式会社
社長 阿部政右衛門

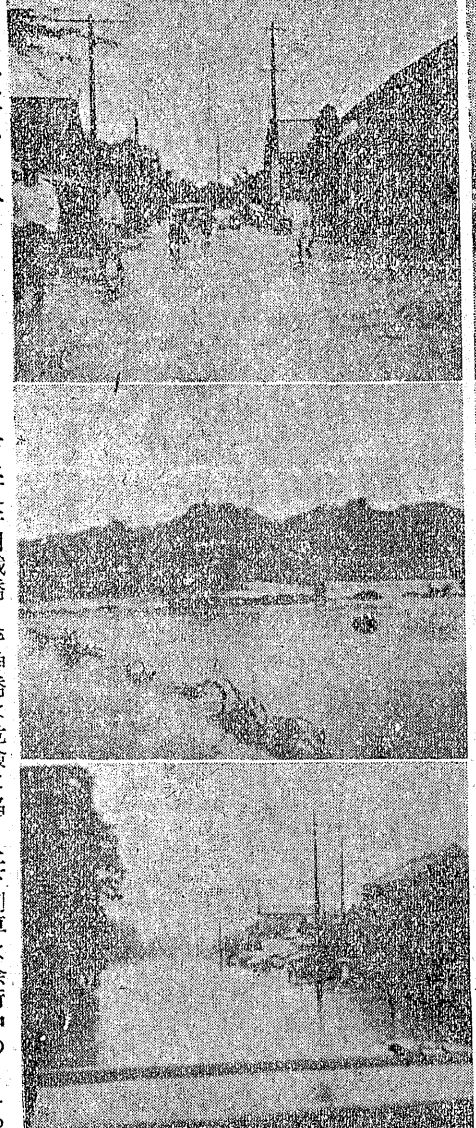
豪雨に震える市民

各堤防決壊泥水に吞まる

二日夕刻より降り始めた豪雨は三日に至り最もその量をまして各地共河川は氾濫した。殊に平市内夏井川古川の堤は各所が決壊したため濁流は市内にびびり流れて四日正午には平市をのみす攻めにしてしまった。午前八時四十分消防団では警報を發し非常召集を行ひ各々警戒位置についた。市外各所は雨も同様警戒位置についたが刻々とさすいする夏井川

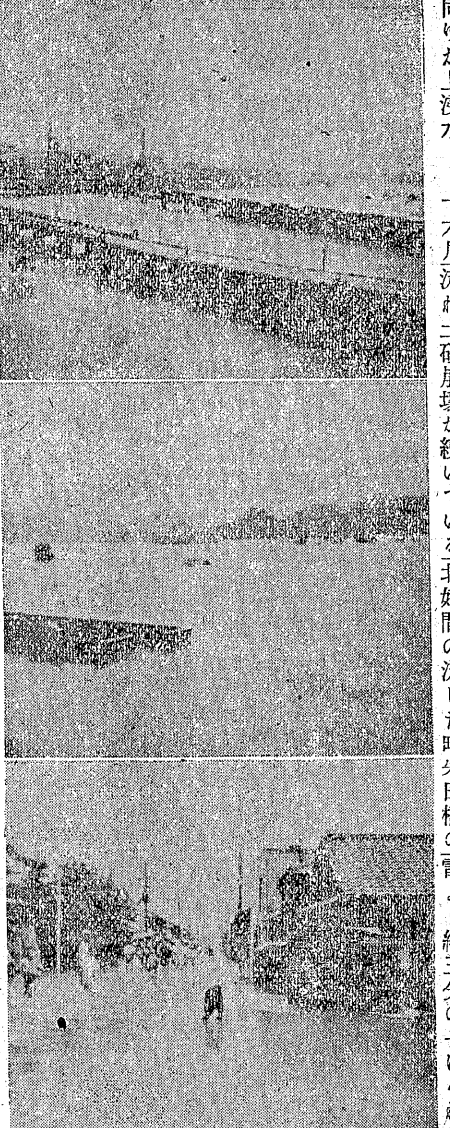
各町村水害

- 正午現在の情報**
- △好間村 堤防決壊 三ヶ所 床上浸水 八五戸 同下 四六戸
 - △山くすれ 橋りよう流失四戸 冠水田 八十町歩
 - △冠水田 八十町歩 埋没田 十五町歩
 - △流火田 七反 流火田 二町歩
 - △鹿島村 冠水田 三十町歩 鹿島村上蔵持地内道路上にやく三十間にわたつて土砂崩壊
 - △川前村 四日午前五時ころ家屋非住家一戸潰
 - △山田村 同村農業協同組合倉庫午前十時ころ倒壊軽傷者や三名を出した
 - △大野村 住家ゆか下浸水 十戸 水田冠水 五十町歩
 - △好間村 堤防決壊 五ヶ所 家屋倒壊 一戸
 - △好間村 非住家半壊 一戸
 - △植田町 植田町 家屋(住家)半壊 一戸
 - △同流失 住家ゆか上浸水四十六戸
 - △同下 七十一戸
 - △埋没水田 三町歩
 - △冠水田 百三十八町歩
 - △堤防決壊 一ヶ所
 - △道路同 百三十八町歩
 - △澤渡村 材木流失 二百石
 - △水田同 五反
 - △道路決壊 縣道二十メートル
 - △一ヶ所
 - △冠水田 冠水田 五町五反



水害寫真ニユース

右夏井川鐵橋と平神橋は危険に陥り上下列車は除行中。右中夏井川へりの常磐發電所ポンプ小屋は河の中央にボツンと原根を現している下六、七町目の浸す家屋と國道、右鎌田町岡田牛乳店前の浸水、中夏井川の過般築堤完成冠し大町仲町十五町目見町を呑まんとし土手の櫻樹もみずの上にある



バス運行停る

夜の豪雨で各地方に通過する道路の殆どが冠水し橋が尺位冠水した。好間街道が一向左冠水した。好間街道の流した町尖田橋の電より約三分の一にこれ

郵便集配

一部中止

市内鎌田の一部堂根町の郵便部、北白土、南白土、川中六十メートル、なかよし、下平窪曲田は出ない。下平窪曲田は出ない。下平窪曲田は出ない。下平窪曲田は出ない。

發電所送電を中止

一部中止

東北配電平野管内飯川出力を制限發電を行つて被電所は増水のため土砂の崩れが當地方一般消費には障がえない。發電停止は一日約三十万

夏井川鐵橋

警戒線を突破

常磐線平、草野間夏井川鐵橋に達し一時危険視され橋は四日九時現在で下れたが八時頃から減水し八十種まで増水危機状態に平野に歸つた

鮫川除行運轉

私線は運休

常磐線勿来、植田間鮫川鐵橋、南中郷、磯原間の大川鐵橋は増水のため四日早朝からそれぞれ除行運轉に入った

一晝夜三石八斗

小名濱支局電話

小名濱支局電話、小名濱測候所調査によると三日午前十一時から四日午前十一時一晝夜の間降雨量三石八斗

氣象特報

小名濱測候所

三日午後六時一四日午前六時、降雨量一三五三ミリ

鐵橋危険で警戒中

警報中

警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中

小包取扱中止

大雨で配給米がとりに行

大雨で配給米がとりに行平郵便局では豪雨に依る列に備えようと買ひに来る人つ道行き小包は一時取

漏電市民を騒がす

四日午前二十分市内大事と知ら

四日午前二十分市内大事と知らせられた雨の中の町新築品株式會社社前道路火事とばかり消防ポンプ三の電線が漏電、火を吐いた台が自動大騒ぎを演じたがのを附近の者が消防署に火事なすんだ

野菜出荷なし

各商店も出すに騒ぎで客足

各商店も出すに騒ぎで客足は閉古鳥のなくような閑散は四日朝また、間に割合のわびしさだった、各映画土地の高い平市を孤城と化方も入りか皆無、これは地

高値呼ぶ

三日以来降り降つた豪雨

三日以来降り降つた豪雨は四日朝また、間に割合のわびしさだった、各映画土地の高い平市を孤城と化方も入りか皆無、これは地

鮫川除行運轉

私線は運休

常磐線勿来、植田間鮫川鐵橋、南中郷、磯原間の大川鐵橋は増水のため四日早朝からそれぞれ除行運轉に入った

鐵橋危険で警戒中

警報中

警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中

小包取扱中止

大雨で配給米がとりに行

大雨で配給米がとりに行平郵便局では豪雨に依る列に備えようと買ひに来る人つ道行き小包は一時取

家庭工業も休業

新川の氾濫から市内各は

新川の氾濫から市内各は水の停滞とろみづが至る

原動機浸水

家庭工業も休業

家庭工業も休業 家庭工業も休業 家庭工業も休業 家庭工業も休業 家庭工業も休業

激浪に流

四日午前五時ころ大浦村新

四日午前五時ころ大浦村新 四日午前五時ころ大浦村新 四日午前五時ころ大浦村新

警戒中

警報中

警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中 警報中

小包取扱中止

大雨で配給米がとりに行

大雨で配給米がとりに行平郵便局では豪雨に依る列に備えようと買ひに来る人つ道行き小包は一時取

石城地方

縣出先機關協議會

縣出先機關協議會 會長 箱崎利勝

暑中御伺申上げます

平市縣社下

平市縣社下 矢吹醫院

矢吹醫院 電話 二一九三番

金城醫院 電話 八二六番

小包取扱中止

野菜出荷なし

鐵橋危険で警戒中